



第5期士別市地域福祉計画の策定に あたって

士別市は、令和2（2020）年3月に「第4期士別市地域福祉計画」を策定し、「自助・互助・共助・公助」による地域福祉の充実を図るとともに、誰もがくらしやすいまちの実現をめざし、地域福祉施策を計画的に推進してまいりました。

しかしながら、人口減少や少子高齢化の急速な進展により、社会経済の担い手減少による地域力の低下やつながりの希薄化などから、社会的孤立や8050問題、ダブルケアなど地域福祉における課題は多様化・複雑化しており、生活全般にわたる包括的な支援体制の構築が求められています。

本計画では、第4期計画の基本理念を継承し、これまでの取り組みに加え、新たに「ケアラー・ヤングケアラーを支援するための取り組み」や「孤独・孤立対策の推進」、「困難な問題を抱える女性への支援」、「士別市みんなでささえる手話言語条例の制定」など、全ての市民が安心して心豊かに暮らすことのできる地域共生社会の実現をめざしてまいります。

結びに、本計画の策定にあたりご尽力を賜りました「第5期士別市地域福祉計画策定懇談会」の皆様をはじめ、アンケート調査にご協力いただいた多くの市民の皆様我心から感謝を申し上げます。

令和7（2025）年3月

士別市長 渡辺 英次